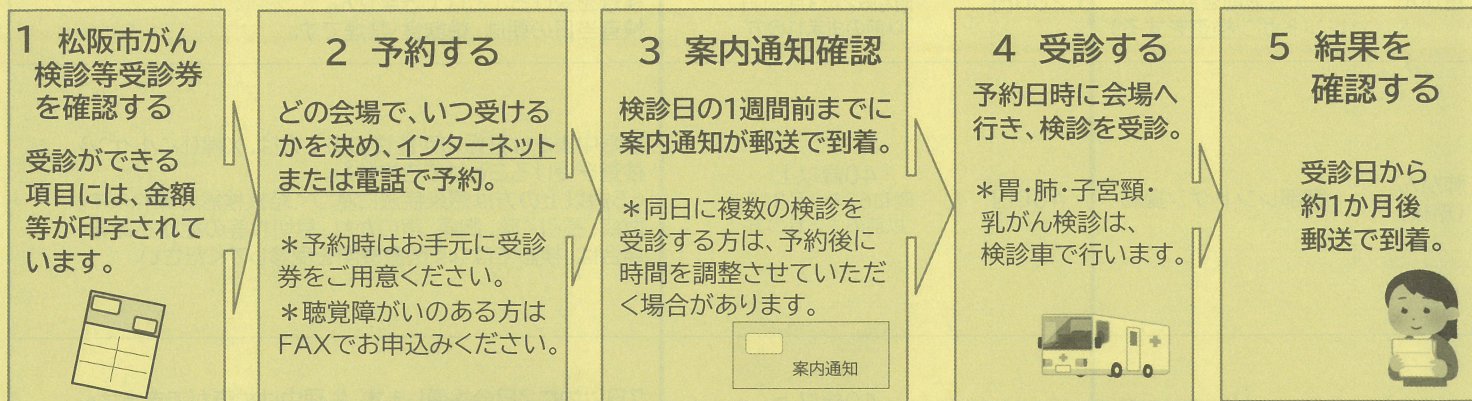


令和8年度 検診車などで受ける集団検診（松阪市）

＜集団検診期間＞ 令和8年8月～令和9年3月

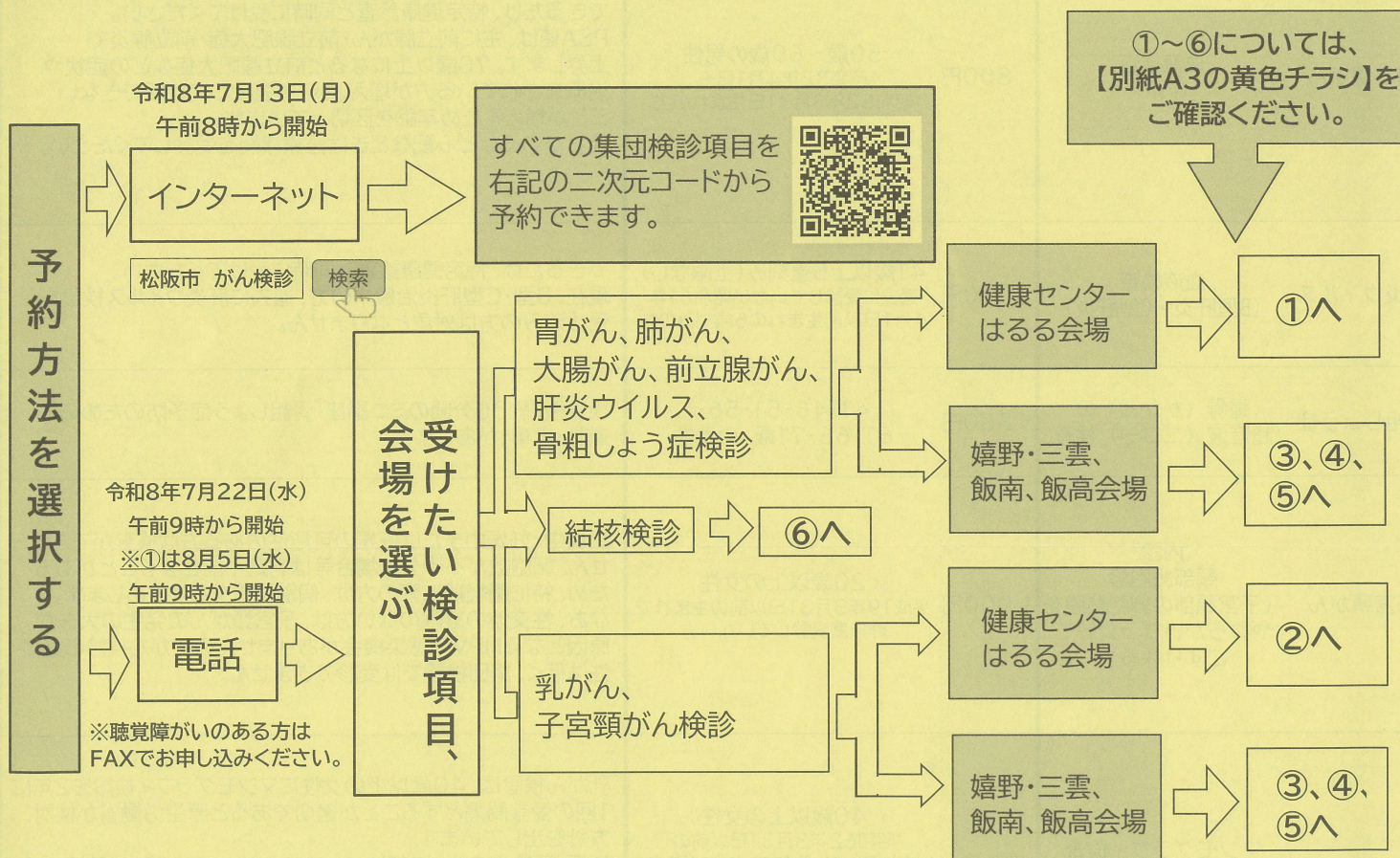
集団検診の受診方法

★集団検診の日程は、同封の【別紙A3の黄色のチラシ】に記載しています★



※各検診は個別検診か集団検診のいずれかの方法で、期間中1回のみを受診となります。

集団検診の予約方法



△注意△

(インターネット予約)

- ・託児実施日の予約をご希望の方は、「乳がん・子宮頸がん検診(託児)」からご予約いただきますようお願いいたします。
- ・インターネット予約につきましては予約完了後、ご登録いただいたメールアドレスに「予約内容の確認メール」が届きます。必ずご確認くださいませよう願いたします。

(電話予約)

- ・受付開始日・申し込み先電話番号については、同封の【別紙A3の黄色チラシ】をご確認ください。

★(集団検診)各種検診の内容・注意事項★

検診項目	検査内容	集団検診 料金	対象年齢 (令和9年3月31日時点年齢)	注意事項
胃がん	胃部X線(バリウム) (造影剤を飲み、 レントゲン検査をする)	1,200円	40歳以上 昭和62年3月31日 以前の生まれの方	妊娠中または妊娠の可能性のある方は、X線(レントゲン)検査を受けることはできません。 検査当日の朝は、絶飲食・禁煙です。
肺がん (結核)	胸部レントゲン撮影	400円	40歳以上 昭和62年3月31日 以前の生まれの方	妊娠中または妊娠の可能性のある方は、X線(レントゲン)検査を受けることはできません。 65歳以上の方は感染症法に基づく結核検診も兼ねます。 血痰、長引く咳、胸痛、声のかれ、息切れ等の症状がある場合は、検診ではなく医療機関を受診してください。
大腸がん	便潜血検査 (2日分採便)	300円	40歳以上 昭和62年3月31日 以前の生まれの方	7日以内に2日分採便します。生理中は検査ができません。 血便、腹痛、便の性状や回数に変化等の症状がある場合は、検診ではなく医療機関を受診してください。
前立腺がん	血液検査 (PSA)	800円	50歳～69歳の男性 昭和32年4月1日～ 昭和52年3月31日生まれの方	できるだけ、特定健康診査と同時に受けてください。 PSA値は、主に前立腺がん・前立腺肥大症・前立腺炎で上昇します。70歳以上になると前立腺肥大症などの症状や治療をされている方が増え、がん検診として判断できないことが増えるため年齢を区切っています。 症状があるなど心配なときは医療機関を受診してください。
肝炎ウイルス	血液検査 (B型肝炎・C型肝炎)	0円	41歳以上5歳刻み(上限なし) 過去に受診していない昭和61年 4月1日以前生まれの5歳刻みの方	できるだけ、特定健康診査と同時に受けてください。 現在、B型・C型肝炎治療中の方、過去に肝炎ウイルス検診を受診済みの方は対象となりません。
骨粗しょう症	踵骨(かかと)の 超音波(エコー)検査	300円	41・46・51・56・ 61・66・71歳 の女性	検査後、約30分間のミニ講座「骨粗しょう症予防のための運動・食事」があります。
子宮頸がん	内診 頸部細胞診 (子宮頸部の細胞粘膜を やわらかいブラシ等で こすり採る)	1,000円	20歳以上の女性 平成19年3月31日以前の生まれで 昨年度受診していない方	生理中、妊娠中または妊娠の可能性のある方は検査ができません。細胞数が不十分な場合等は判定不能となることがあるため、特に閉経期以降の方は、個別検診をおすすめします。 なお、性交渉の経験のない方は、子宮頸がんの発生の大きな原因となるHPVの感染機会がありませんのでがん検診の必要性は低く、集団検診では受診できません。
乳がん	マンモグラフィ検査	1,500円	40歳以上の女性 昭和62年3月31日以前の 生まれの方で、昨年度マンモグラフィ 検診を受診されていない方	乳がん検診は、40歳以上の女性にマンモグラフィ検診を2年に1回の受診間隔とすることが適切であると厚生労働省が検討方針を出しています。 妊娠・授乳中の方、胸部にペースメーカーやシリコン、リザーバー(ポート)等を使用の方は、エコーに変更できますのでお問い合わせください。
	超音波(エコー)検査		20～39歳で昨年度エコー 検診を受診していない女性 40歳以上で昨年度マンモグラフィ 検診を受診した女性 平成19年3月31日 以前の生まれの方	妊娠中・授乳中の方も受診できます。 40歳以上の方に国が推奨する検査方法はマンモグラフィです。